

SURFNAME_CHANGE (Actions メニュー版)

【機能】

- 面の名前を E L S F L - X X X に変更します。
- グループ構造はそのまま維持します。

【使用目的】

オイクリッドでは、たとえばシェーディングがかからない面は、コマンド画面上に、エラーメッセージと共に面の名前が出ています。面の名前は通常面番号と同じですので、何らかのエラーメッセージとともに表示される名前から、修正すべき面がわかります。

面の名前は、オイクリッドで作成した面であれば、E L S F L - X X X となっています。ところが I G E S ファイルから取り込んだ面などで、名前が重複している場合や、面の番号と名前がずれてしまった場合などでは、修正面がすぐにはわからない状態になってしまいます。

このような場合、このツールを使用して面の名前を E L S F L - X X X 付け替えてしまい、同じ名前を無くしたり、面の番号がわかるようにします。X X X のところは e l s f l [X X X] と同じ番号になります。

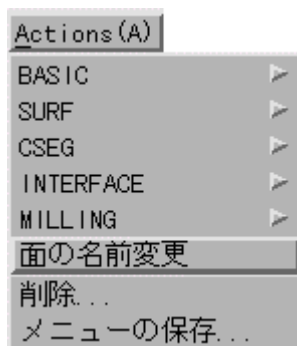
このツールを使用して面の名前が面番号と同じにすれば、エラーメッセージに表示される面の名前から、どの面がおかしいか判断できるようになります。

面の名前がわかった場合、「Actions」 「SURF」 「select Surfname」で選択することができます。

面番号がわかった場合、グラフィックエリアで右クリックし、「選択」 「Typ」 「csurf」として面の番号を入力すると、その面を選択することができます。

【使い方】

1. Actions メニューの中の「面の名前変更」を選びます。



2. 以下の画面が出ると、処理終了です。

